

社会に役立つロボット

WORKROID

ぞくぞく開発中！

大手ゼネコンと共同開発のシステム天井施工ロボット。ロボット同士が互いにコミュニケーションを取りながら、人に代わって作業が可能に。

株式会社テムザック

テムザックは、日本には数少ない

サービスロボットの開発・製造・販売を専門に行っているロボットメーカーです。

クライアントへのヒアリングから、設計、製作まで行い、

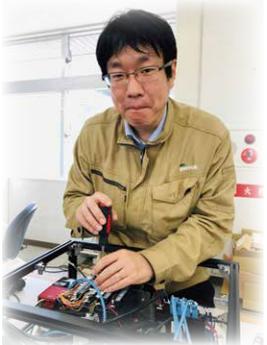
社会に役立つロボット“**WORKROID**”をつくることをミッションとしています。



新卒採用 Start!

2024年3月
卒業予定者募集

- あなたも社会に役立つロボットの開発メンバーになりませんか！
- 開発依頼のヒヤリング、人の作業分析、ロボット構想立案、設計、試作、実証評価、製品化まで全ての開発過程に参加できます。



ロボットの研究・開発に対する

- 意欲と想像力を持った方を求めています。

専攻の知識と経験を生かして活躍しませんか？

WEB説明会 お申込みはこちら



- 第1回 2023年3月8日(水) 11:00 ~ 12:00
- 第2回 2023年3月23日(木) 14:00 ~ 15:00
- 第3回 2023年4月10日(月) 11:00 ~ 12:00

■ 開発事例

POWER-ROID

下水道検査ロボット「SPD1」

『SPD1』は、1970年代頃から急激に整備され出した下水道管渠が老朽化している状況を考慮して開発されました。下水道管内を調査するために用いられる機器の9割以上がタイヤ走行式のTVカメラ車に対し、走破性に優れた多脚歩行式を採用。今後の展開として、下水道工事だけでなく人が入れないほど狭い空間の調査・作業に応用が可能。



TRANS-ROID

シティモビリティ「RODEM」

RODEMは、観光案内、多言語翻訳、経路案内などのアプリケーションを搭載し、街中でシェアリングすることで、駅や駐車場から目的地までのラストワンマイルの移動、過疎地域の交通手段、観光地での移動+α(観光、買い物、エンターテイメント)等として活用することを目指しています。

MED-ROID

小児患者型ロボット「Pedia_Roid」

治療を嫌がる子どものジタバタと暴れる動作や、病状の急変をリアルに体感できる小児患者型シミュレーター。喜怒哀楽の感情表現や、顔色・瞳孔・呼吸音の変化も細かく再現し、歯科治療の他、救命救急を含む小児医療のさまざまな現場でのトレーニングが実践できます。



世界最大規模のテクノロジー見本市“CES2022”(アメリカ・ラスベガス)に展示。世界の多くのメディアが報道、大注目を浴びた!

■ 会社概要

会社名	株式会社テムザック
代表取締役社長	川久保 勇次
会社設立	2000年1月4日
資本金	10億660万円
国内拠点	本店・中央研究所(京都市)、宗像ベース(福岡県宗像市)
海外拠点	tmsuk formosa(台湾 台北)